

えっ！救急も産婦人科も外科もなくす？

# 成東病院と住民の命を守る 緊急住民集会

◇日時 6月7日(日)

午前9時～12時

9時半 開会

◇会場 東金市中央公民館

◇内容

☆報告

①「成東病院組合解散・独立  
行政法人移行の説明」

講師 成東病院組合解散・独立  
行政法人移行準備室に要請

②「どうしたら  
今の成東病院を守れるか」

講師 金川佳弘 氏  
青森西北五地域医療を守  
る住民の会事務局次長

☆意見交流

参加者で語り合います。

◇入場無料

お気軽に参加下さい



成東病院は、赤字と医療センター建設を理由に、9月末に組合解散・山武市単独の独立行政法人化を6月の市町議会に提案する計画です。

計画は、診療科や病床の大幅削減、全職員解雇、巨額な経費負担が中心。地域医療を守る再建プランが全くありません。

医療センターの建設はされても早くも4・5年後。医療崩壊の再発が心配です。

今、成東病院は、病院関係者の努力で患者数や経営も回復しつつあります。

山武地域住民の命の砦・成東病院の存続、充実のために一緒に考えましょう。

9月に東金市・九十九里町が離脱  
成東病院解散・独立行政法人化計画

## 金川講師のコメント

自治体財政優先で病院規模などを決めると地域の住民の要望に応える病院になりません。

将来を見た地域づくりを考えた徹底した住民の議論と市町の情報提供が必要です。

山武地域の医療をよくする会会報・09年5月

代表 須河内 省三

〒283-0005 東金市田間84-4

TEL 0475-52-7226

# 不安と疑問がいっぱい 成東病院の解散・独立行政法人計画

4月22日に、成東病院組合解散・独立行政法人移行協議会(長隆・元総務省公立病院改革懇談会座長に4市町長、成東病院長)が開催。わずか1ヶ月で組合解散に伴う清算金などを決定しようとしています。

## ① 東金市、九十九里町、芝山町が離脱？

市町長は地域医療センター計画を進めるためと表明。成東病院は、山武地域の救急患者の4割。入・外来患者が約18万人で東金市や九十九里町の住民が4割。医療センター建設は早くも4・5年後。運営からの離脱は住民の命の軽視で無責任では。

## ② 救急や産婦人科、外科がなくなる？

「今までどおりの医療を提供」と説明。しかし、上記協議会では350病床を200床の一般病院に削減、150床を老健施設に転換し民間委託を検討。協議会長は、内科、整形外科、小児科の3科を残すと発言。住民に必要な救急や産婦人科などが消え命を守れない病院に。

## ③ なぜ独法化？命より、もうけが大切？

山武市長は、「構成市町長からの脱退表明で病院存続には、組合解散・独法化しかない」「先は民間譲渡の可能性も」としています。独法化は市町運営から切り離し独立採算・効率を強める別組織。国が進める医療費削減の自治体病院リストラの柱。経営悪化すれば廃止も。成東病院が住民の命よりもうけ、患者負担増で弱者切りすての病院に。

## ④ 解散・独法化、医療センター建設で住民大負担？

試算では解散・独法化経費が約63億円で、山武市が38億円、東金市が17億円、九十九里町が8億円の負担。さらに医療センター建設で東金市、九十九里町は120億円の負担。巨額な負担が住民に。

## ⑤ 病院に医師・看護師が集まるの？

先例の大阪府立病院では、人件費削減でベテラン医師の退職にブレーキがかからず、看護師が1年で200人も退職し、人手不足が深刻に。身分が不安定では職員が流失してしまい、医療低下や事故が心配になります。

## ⑥ 患者や住民などの声を聞かない計画？

成東病院組合は「経営改善の方向。明日、破たんするわけではない」と言っています。ところが協議会は、「破たん寸前。収支改善にはスピードが必要。9月末には解散」としています。患者や住民、関係者はそっちのけ。解散・独法化ありきで、「これからも成東病院は地域とともに歩む」ことができるのでしょうか。

### 私たちの会は、6月開催の市町議会に陳情しています

1. 住民の命と健康を守る最後の砦である成東病院を、構成四市町、組合管理者・副管理者、病院関係者が協力し合い、組合立で存続して下さい。
2. 運営形態は、現在のまま組合立とし、不採算部門の閉鎖につながる、「地方独立行政法人」化や「指定管理者」化にしないで下さい。
3. 県、国に組合立のまま再建できるよう、医師の派遣と財政支援を要請してください。
4. 説明会を開き、患者や住民、関係機関に「成東病院再建計画」の内容を知らせ、併せて意見を聞いて下さい。